

中3数学C 復習テスト解答 2学期-2

1.

(1), (2)ともに、1次式  $g(x)$  で割った余りの定数を  $r$ , 商の整式を  $Q(x)$  とおくと,

$$(1) \quad f(x) = (x - 1)Q(x) + r$$

であるから、

$$r = f(1) = 1 - 2 + 3 - 4 = \boxed{-2}$$

$$(2) \quad f(x) = (2x+1)Q(x) + r$$

であるから、

$$r = f\left(-\frac{1}{2}\right) = -\frac{1}{4} - \frac{3}{4} - 2 + 6 = \boxed{3}$$

2.

$f(x)$  を  $(x-1)$  で割った商を  $Q_1(x)$  ,  
 $(x-2)(x-3)$  で割った商を  $Q_2(x)$  とおくと,

$$f(x) = (x - 1)Q_1(x) + 3$$

$$f(x) = (x-2)(x-3)Q_2(x) + 5x + 8 \quad \dots\dots \text{①}$$

である。これらから

がわかる。

(1)  $f(x)$  を 1 次式  $x - 2$  で割った余りの定数を  $r$ , 商の整式を  $q_1(x)$  とおくと

$$f(x) = (x - 2)q_1(x) + r$$

であるから、

$$r = f(2) = \boxed{18} \quad (\because ③)$$

(注) ①より,  $f(x)$  を  $x-2$  で割った  
余りは,  $5x+8$  を  $x-2$  で割った  
余りに等しい. このことから  
求めるべき余りを求めてよい.

(2)  $f(x)$  を 2 次式  $(x-1)(x-2)$  で割った余りは 1 次以下の整式なので、 $ax+b$  とおく。商を  $q_2(x)$  とすると

$$f(x) = (x-1)(x-2)q_2(x) + ax + b$$

である。よって

$$f(1) = a \times 1 + b$$

$$f(2) = a \times 2 + b$$

②③より

$$a + b = 3$$

$$2a + b = 18$$

これを解いて  $a = 15$ ,  $b = -12$  を得るので、  
求めるべき余りは  $\boxed{15x - 12}$  である。